

藏内勇夫日本獣医師会会長、アジア獣医師会連合（FAVA）会長に就任 !!

令和4年11月9日（水）、ヒルトン福岡シーホークでアジア獣医師会連合（FAVA）代表者会議が開催されました。

藏内勇夫日本獣医師会会長は、FAVA 代表者会議の開催に当たり、ホスト国として挨拶されました。



【藏内勇夫日本獣医師会会長挨拶】

今回、対面開催により私の地元である福岡の地で第44回 FAVA 代表者会議と第21回 FAVA 大会を開催する運びになり、日本獣医師会としても大変安堵しております。

ポストコロナの新しい時代の幕開けの時期に、第21回の FAVA 大会のテーマであるワンヘルスの実践活動をはじめ、アジア・オセアニア地域の獣医師会が抱える様々な課題について、この FAVA 代表者会議で真摯な議論ができることは大変意義があると思っています。

FAVA の活動については、クアザ会長の強いリーダーシップの下で、過去2年間、新型コロナウイルス禍にあっても、精力的に Web 会議や Webinar を開催し、5年間のストラテジックプラン（戦略計画）と具体的な成果目標や活動内容を規定したアクションプランの策定や、国連食糧農業機関（FAO）との連携による AMR 対策の積極的な普及活動には、心から賛辞を贈りたいと思います。

ここ福岡県では、ワンヘルス推進基本条例の制定や、獣医師会や医師会との連携によるワンヘルス国際フォーラムの開催など、日本全国の先頭を切ってワンヘルスの実践活動に取り組んでいます。

各国獣医師会及び会員獣医師のご参加の下に、今後の FAVA 活動の一層の強化に繋がりますよう祈念して、ホスト国である日本獣医師会を代表してのご挨拶といたします。



バンバン事務局長



クアザ会長



アチャリア事務所長（タイ）

代表者会議では、クアザ会長（2020－2022年）の会長報告の後、**2020-2022年度 FAVA 会長**から **2022-2024年度会長**への会長引継ぎ式が行われました。

新しい**2022-2024年度 FAVA 新会長**に**藏内勇夫日本獣医師会会長**が就任され、新会長として挨拶されました。



【藏内勇夫 FAVA 会長就任挨拶】

FAVA の新会長に選任されました日本獣医師会の藏内勇夫でございます。クアザ会長の後を受けて、FAVA の会長という重責を担うこととなり、身の引き締まる思いであります。就任に当たっての所信も含めて一言ご挨拶申し上げます。

今後、私は新会長として、これまでのクアザ会長のイニシアティブで強化されてきた活動を継承するとともに、一層メンバー国の皆様と連携しつつ、積極的に新しい分野の活動にも取り組んで参ります。

明後日から始まる FAVA 大会については、日本獣医師会として全力を挙げて準備してきましたが、まずはこの大会の成功に向けて全力を尽くします。そして大会終了後は、新設される FAVA ワンヘルス福岡オフィスを拠点に、大会の成果であるワンヘルスのアジア・オセアニア地域における普及と実践に尽力してまいります。

さらに、クアザ会長が策定されたストラテジックプラン（戦略計画）に基づく 6 項目のアクションプランについては、FAVA 加盟各国獣医師会における活動の調査と支援を行い、その活動の成果がアジア・オセアニア地域の獣医技術の向上につながるように、会長としての責務を果たします。

クアザ会長は FAO との連携の下に、AMR 対策を強化してこられました。私も後任の会長として、FAO 等の国際機関との連携を一層強化して参ります。

日本には国際機関の事務局として、国際獣疫事務局 (WOAH) のアジア太平洋地域事務所や、獣医学教育の改革に取り組むアジア獣医学教育協会 (AAVS) の事務局が設置されていますので、これらの国際機関とも連携を図り、アジアにおける家畜伝染病の防疫や生産病対策の向上、アジア地域における獣医療の実態を踏まえた獣医学教育の改善等の取組に尽力してまいります。

以上、FAVA の会長就任に当たり、今後の取組方針について若干触れさせていただきました。この代表者会議が、アジア・オセアニア地域をはじめ世界各国におけるワンヘルスアプローチに基づく活動や、獣医師の知識・技術の向上に貢献する契機になることを期待いたしまして、私の会長就任の挨拶といたします。

2022年11月10日

福岡ワンヘルス協議会・事務局